



## 院内研修会を行いました

11月21日、当院大会議室にて感染対策委員会主催の研修会が行われました。今回の研修内容は「医療機器感染対策」と「冬季に流行しやすい感染症の予防対策」です。医療機器感染対策では、輸液ポンプや経腸栄養ポンプなどそれぞれの医療機器の清掃・消毒方法を学びました。冬季に流行しやすい感染症の予防対策では、RSウイルス、インフルエンザ、ノロウイルスの特徴や予防方法について再度理解を深める機会となりました。



### 環境における抵抗性

#### インフルエンザ

ステンレスなど	24～48時間
布・絨毯など	8～12時間
エアゾール	数時間
水	2～3週間(4℃)
乾燥	短時間

主として環境表面からの接触感染や飛沫感染、くしゃみ、咳等のしぶきを吸入することにより感染する。  
ワクチンの未接種・新型等ではまれに空気感染もある。

#### ノロウイルス

ステンレスなど	1週間(室温)
布・絨毯など	2週間(室温)
エアゾール	1週間
水	60日以上(4℃)
乾燥	50日以上(4℃)

ノロウイルスは長く環境に滞在している！

全ての感染症のうち国内では、結核・麻しん・水ぼうそうが主な空気感染する疾患である。残りの感染症は、手で触れること・手から口について食べ物から入るなどの接触感染と、くしゃみやしぶきから感染する飛沫感染に分けられる。



手洗い・マスク装着・環境の清掃(除菌)を確実にすることでほとんどの感染症を防ぐことが可能

**HAPPY HALLOWEEN!**

当院の院内保育所、もみのき保育園の園児がハロウィンの仮装をして院内を巡り、手作りのハロウィンの飾りを配りました。かわいい仮装で歩く姿に職員や患者さんたちもみんな笑顔になりました。



Trick or Treat!



## 第23回症例検討会を行いました

10月31日当院大会議室にて第23回症例検討会を開催しました。中村先生を座長とし、野尻中央病院の中原利恵さんをはじめ、5演題の発表がありました。また、大勢の方々にお越しいただき、意見交換や質疑応答が行われ、大変充実した検討会となりました。



院内83名、院外10名  
総数93名が参加しました

